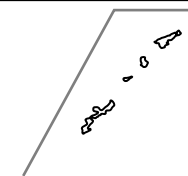


新規就農者の育成・確保を目的とした就農前後の継続的な支援を実施するため就農相談員を配置

○宮古島市は、総面積の約5割以上が耕地であり、サトウキビ、マンゴーやパインアップルなどの果樹、島野菜（ゴーヤー、かぼちゃ等）、肉用牛の繁殖経営が盛んな地域であり、温暖な気候を活かした周年供給体制が強みである。

【位置図】

沖縄県宮古島市



取組前

- 令和7年度から新規就農者誘致環境整備事業を活用し、就農相談員1名を配置し、就農前の方への相談対応に加えて、就農後の方に対する継続的な支援を実施。
- 農家の高齢化や農業者数の減少が課題となっており、新規就農者の育成・確保は喫緊の課題となっている。

取組内容

- 就農相談：市に就農相談員を配置し、就農支援を実施
- 研修：県と連携し講座を年6回程度実施。必要に応じて熟練農家のもとでの実務研修を実施
- 就農支援：就農相談員が補助金等を活用した整備を支援
- 就農・定着：就農後も技術的支援のため、県・市・JA・指導農業士等で構成されるサポートチームによる巡回指導を実施

取組後(成果)

- R7年度実績
 - ・新規就農者数：80人（暫定値）
 - ・就農相談件数：34件
 - ・青年等就農計画認定数：4件
 - ・経営発展支援事業：4件
 - ・経営開始資金：1件
- 今後の展開
 - ・近年は新規就農者数が50人前後で推移しているが、継続した新規就農者の育成・確保が必要となっている。

【誘致体制】

- 就農意欲喚起
宮古島市農政課、沖縄県宮古農業改良普及課
- 就農前の支援
宮古島市農政課、沖縄県宮古農業改良普及課、宮古島市農業委員会、沖縄県農業振興公社（中間管理機構）、JAおきなわ
- 就農後の定着・経営発展に向けた支援
宮古島市農政課、沖縄県宮古農業改良普及課、JAおきなわ

新規就農者や研修生の声

- 指導農業士農家での実務研修を経たことで、自信を持って経営開始できた。
- 青年等就農計画の作成補助が助かった。

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】 宮古島市役所農林水産部農政課

TEL：0980－79－7813

E-mail：ns.nousei@city.miyakojima.lg.jp（代表）